

平成24年度武蔵野市財政援助出資団体経営目標評価シート

団体名		公益財団法人 武蔵野市国際交流協会						
①	指標名	来館者数（HPのアクセス件数を含む）			目標値	来館者数（HPアクセス件数を含む）を前年度比1.5%増やす。（81,273件）	実績値	74,327件
	過去の実績	平成21年度	平成22年度	平成23年度	達成率	91.5%	達成状況	未実施・未達成・達成
	（単位：件）	—	83,000	80,071				
	取組内容	※24年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ・HP内容を常に吟味し、情報の新鮮さを意識した有益情報の提供に努めた。 ・M I Aの存在の周知と活動への理解を深めるため、主催事業の他PRの機会の開拓に努めた。 ・来館者との明るいコミュニケーションを常に心がけ双方向の情報交換、情報提供を活発に行ないコーディネート機能を高めた。 ・新たにフェイスブックの開始を検討し、準備を開始した。						
一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ・来館者数は平成22年度まで未集計であったため、23年度実績からHPアクセス数と来館者数の合計として比較した。 ・東日本震災後9月頃までは情報取得のためと思われるHPアクセス数の増加があったがその後減少している。今後も内容の充実を図ると共にフェイスブックの開始や情報誌との連携等有効な周知策についても検討し実施する。 ・来館者への明るい対応は、職員の事業に対する前向きな意識や積極的なサービス提供への意識改革にも効果がみられる。 ・効果的なサービスの提供を充実させ、頼れる団体としての信頼を広げることにより来館者数等の増加につなげていく。							
二次評価	新たにフェイスブックの開始を検討するなど努力は理解する。今後も目標達成に向け、更なる工夫を期待する。							
②	指標名	団体会員数及びHPバナー広告数			目標値	団体会員の加入者及びHPバナー広告契約数を前年度比8%増加させる。（27件）	実績値	28件
	過去の実績	平成21年度	平成22年度	平成23年度	達成率	103.7%	達成状況	未実施・未達成・達成
	（単位：件）	—	23	25				
	取組内容	※24年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ・引き続き理事会及び評議員会への企業、団体の紹介要請及び会員、ボランティアからの情報提供を受け、理事長、事務局長が市内の企業、団体等を訪問した。 ・HPバナー広告は平成23年度中契約分3件を更新することができたほか、新規に2件を獲得した。 ・加入者へのサービス事業としてむさしのFriends及びボランティア情報紙等を送付した。						
一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ・加入者への情報誌配布は実施したが、HP掲載は情報画面改定検討中のため今後の実施となる。 ・団体会員及びバナー広告獲得は、主に理事長等財団役職者による直接の勧誘によるものであるため、今後は継続的な加入者増を図るための組織としての手法を工夫し実施していく必要がある。							
二次評価	目標の達成を評価する。今後も経費節減と自主財源の開発に努めて、市補助金依存度を低減するよう努力されたい。							
③	指標名	職員の研修等参加			目標値	職員全員が研修等に1回以上参加する。（6人/回）	実績値	29回
	過去の実績	平成21年度	平成22年度	平成23年度	達成率	483.3%	達成状況	未実施・未達成・達成
	（単位：回）	—	3	18				
	取組内容	※24年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ・目標値：局長を除く職員3名、非常勤職員3名全員の1回以上の受講による6件=100% ・人材育成を行う基本として職員研修要綱を定め、効果的な研修を実施する指針とした。 ・職員のスキルアップと意識改革に資する研修会や講演会への参加を実施した。 ・事務局会議等を通して能力向上の共通認識を持たせ、職員の意識を高めた。						
一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ・本来業務に支障が出ない範囲を各担当者間で調整し、全員が平均4回以上の研修相当の活動を行い目標を達成した。 ・大学等からの講義依頼が増加したため、講師を担当する職員はあらたな知識や技術を身につける機会となった。 ・今後は職員研修要綱に基づき、担当業務、職階等に応じた研修を行う体系を定めていく。 ・2年間目標を達成しているため、3年を目途により有効な指標を検討する。							
二次評価	今後も人材育成の取組みを強化し、計画的に研修を実施すること。							